

『令和7年度能登半島地震復興まちづくり 支援助成金』助成事業の発表

■選考経過

本助成金につきましては、令和6年能登半島地震により被災した市街地の復興において、地権者や地区内住民・事業者等が共同して、被災地の市街地整備や拠点地区の賑わい再生に資する取り組みを支援するものとして、甚大な被害を受けた石川県、富山県、及び新潟県内の地区を対象に募集を行い、2件のご応募をいただきました。

応募いただいた事業を確認し、選考委員会による厳正なる審査を行った結果、助成を行うことを決定いたしました。

■令和7年度能登半島地震復興まちづくり支援助成金 助成事業一覧

事業名	団体名	市区町村
能登の伝統を未来へつなぐ早期復興拠点事業「鵜川のとサポ拠点」づくりの検討事業	一般社団法人能登地震地域復興サポート	石川県 能登町
輪島市本町周辺地区にぎわい再生事業	輪島市本町周辺地区まちづくり協議会	石川県 輪島市

■助成対象事業の概要と推薦理由

都道府県	石川県	市区町村	能登町
団体名	一般社団法人能登地震地域復興サポート		
事業名称	能登の伝統を未来へつなぐ早期復興拠点事業「鵜川のとサポ拠点」づくりの検討事業		
事業概要:	鵜川「のとサポ」による輪島塗レスキューなどのソフト事業を活かす「のとサポ拠点」のハード事業と整備後の地域まちづくりの展開に向け、復興まちづくりに関わる町、組織等との連携によりコミュニティの再構築を目指すもの。		
選考理由:	地域の産業文化を復興させ、そのソフトを展開するための拠点整備と、これを核としたコミュニティ形成の検討について、公に頼るのではなく民としてすべきこととの取り組みであり、本助成金の趣旨に合致している。		

都道府県	石川県	市区町村	輪島市
団体名	輪島市本町周辺地区まちづくり協議会		
事業名称	輪島市本町周辺地区にぎわい再生事業		
事業概要: 地域の世代や地域を超えたつながりを尊重する「人づくり」文化を醸成し、笑顔がめぐる本町周辺地区の未来を実現し、輪島ファンと担い手を増やす。また、復興にぎわいづくりの活動が継続的なまちづくり(タウンマネジメント)に繋がるよう活動するもの。			
選考理由: 深刻な被害を受けた輪島朝市と隣接する地域において、都市基盤の復興のみならず、復興まちづくり・まち育ての担い手(持続性)の確保に向け、高校生と一体となってまちづくりワークショップとも連携し将来につながる取り組みであり、本助成金の趣旨に合致している。			

■ 能登半島地震復興まちづくり支援助成金の助成実績

年度	事業名	団体名	市町村	事業概要
R6	“新しい和倉温泉” 創造的復興まちづくりモデル検討事業	和倉温泉 観光協会	石川県 七尾市	被災した和倉温泉地区の再生において、従前からの課題である”そぞろ歩き”ができる共有空間づくりや津波避難対応に向け、単なる“元に戻す復興”ではなく、地元主体の復興街なか再生の合意形成のシンボルとなる新たな和倉温泉の顔「拠点施設新設」と「拠点施設と連携するバランスあるまちづくり」に関する検討の場を設けるもの。
R7	能登半島地震における高屋町災害公営住宅建設に向けた地域主体による意見整理 ・共助型住環境構想の試行的取り組み	高屋いと なみ基金	石川県 珠洲市	奥能登外浦の半農半漁集落における災害公営住宅整備において、「共助・見守り・集会機能」の地域拠点となる役割や地域まちづくりに関する住民意見の整理と、公営住宅の将来空き家化後の地域資源化を見据えた構想検討を、地域勉強会・意見交換会の「民間による準備的対話」によって行政役割を支援していくもの。